

木造建築の未来

木造技術とモダン建築の融合

～地域経済を拓く「伝統と革新」～

ヘルマン・カウフマン Hermann Kaufmann

ミュンヘン工科大学建築工学部 木造建築学科 教授

Hermann Kaufmann +Partner ZT GmbH 主宰 (フォアールベルク)



1955年オーストリアフォアールベルクに生まれる。木造建築のバイオニアであり、フォアールベルク州の建築の開発を担った叔父レオポルド・カウフマン氏の影響を受け建築家を志す。1983年オーストリアシュヴァルツアにクリスチャン・レンツ氏と共に建築事務所を設立。リヒテンシュタイン工科大学の客員講師、またグラーツ工科大学とリュブリャナ大学の客員教授として教鞭を執り、2002年より、ミュンヘン工科大学建築工学部 木造建築学科の教授を務める。同年ZT GmbH設立後、2018年に社名変更し Hermann Kaufmann +Partner ZT GmbH 主宰。建築に臨む姿勢は、古典的でありながらモダンなアイデアや、深みのある設計で特徴づけられ、作品の中心的なテーマは、建物の持続可能性へ総合的な問題の答えを探究し、近代的な木造建築の可能性を探る事。

主な受賞

フォアールベルク木材建築賞 2023、バイエルン木材建築賞・特別賞 2022(B&O Holzparkhaus)、気候変動保護活動 "klimaaktiv" GOLD 認定 (Hirschau Unterdorf, Schnepfau)、トーマス賞 2018、ドイツ建築賞 2017 (シュムッタータル学校)、ドイツ木造建築賞 2017 (シュムッタータル学校)、欧州建築賞 2015 エネルギー + 建築 (IZM オフィスセンター)、フォアールベルク木材建設賞 2017 など、毎年数多くの受賞を誇る。

横 畠 康 Koh Yokobatake

有限会社艸建築工房 代表取締役所長

高知県立林業大学校非常勤講師

NPO 法人チームティンバライズ



高知県生まれ。高知の設計事務所主宰。

みんなで風景をつくる、つなぐ。風土・風習のもと、様々な工法・架構の選択肢の中から、従来の在来技術に今できる先導技術の可能性を混在させることで新たな建築を“まじめにおもしろく”果敢に挑む。

主な受賞

木材利用優良施設等コンクール 文部科学大臣賞・農林水産大臣賞・環境大臣賞、日本建築家協会 四国建築賞 (大賞)、ウッドデザイン賞、木の建築賞、高知県建築文化賞、高知県知事賞 (最優秀賞)、高知県木の文化賞など、毎年数多くの受賞を誇る。

TOKYO

2024 9/24 TUE 13:00~16:40

JPタワー ホール&カンファレンス ホール 1+2

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 K I T T E 4階

※ 日独同時通訳



木造建築の未来 木造技術とモダン建築の融合 ～地域経済を拓く「伝統と革新」～

ヘルマン・カウフマン Hermann Kaufmann

ミュンヘン工科大学建築工学部 木造建築学科 教授

Hermann Kaufmann +Partner ZT GmbH 主宰 (フォアアールベルク)

横島 康 Koh Yokobatake

有限会社 艸建築工房 代表取締役 所長

オーストリアのフォアアールベルク州から始まった、革新的な木造建築は 2050 年の脱炭素化の中で重要な意味を持ち、世界中から注目を集めています。その革新的な木造建築のパイオニアであり、技術を確立したヘルマン・カウフマン氏は、LCT-One (ドルンビルン) やシュムッタータル中・高等学校 (バイエルン州) など数々の先進的な木造建築で国際的な賞を受賞し、評価されています。ヘルマン・カウフマン氏は従来の木造建築をオーストリアの伝統的な木造技術と革新的な製材技術を用いて大規模な高耐性構造を可能にし、新たな木造建築の可能性を切り開いた人物です。従来の木造建築を超える高い機能性と耐久性だけでなく、木造だけが可能にするモダンでサステ

ナブルなデザイン、脱炭素と循環性でコンクリートに替わる木造建築は未来を担う建築とも言われています。

今回のセミナーでは、ヘルマン・カウフマン氏と地域経済復活の成功事例として、注目を集める若手建築家 艸建築工房 横島康氏の事例の中から、最新の建築事例や行政を巻き込んだ地域木材の活用など、これからの持続可能性と造形を兼ね備えた取り組みをご紹介します。

日本においてもようやく木造中大規模建築が話題になるなか、国土の7割が森林である日本が取り組むべき未来の木造建築と地域材の活用方法について大きなヒントを得られるセミナーとなっております。

© Photographer: Bruno Klomfar

Hermann Kaufmann ZT GmbH 様々な受賞歴



コミュニティセンター (ルディッシュ)
受賞歴: フォアアールベルク木材建築賞 2007年
フォアアールベルク州ハイボルダー賞 2010年ほか



I2M 発電所・管理棟 (ヴァンダンス)
受賞歴: フォアアールベルク木材建築賞 2015年
ヨーロッパ建築賞 2015 エネルギー+アーキテクチャ 2016 ほか



LCT ONE - ライフサイクル タワー (ドルンビルン)
受賞歴: 京セラ環境賞サステナブルプロジェクト・技術部門を受賞 2014年
フォアアールベルク木材建築賞 2013年ほか

艸建築工房 様々な受賞歴



宿毛商銀行信用組合 (高知)
受賞歴: 第21回木材活用コンクール 全国木材組合連合会会長賞
平成30年度木材利用優良施設コンクール 農林水産大臣賞年ほか



香南市総合子育て支援センター (高知)
受賞歴: 第23回木材活用コンクール 木材活用賞



高知学園大学 (高知)
受賞歴: 第24回木材活用コンクール 日本木材青壮年団体連合会会長賞
令和2年度木材利用優良施設コンクール 審査委員会特別賞、ほか

フォアアールベルク州

Sustainable Architecture in Austria 



ヘルマンカウフマン氏が生まれ育ち、自身の事務所を構えるフォアアールベルクは、西オーストリアに位置し、ドイツとスイスに挟まれた小さな州。そこでは先人たちが築いた伝統建築、そして緑豊かなアルプスの山並みや湖、それらの景観に寄り添うようにカウフマン氏が設計した調和のとれた木造建築の美しく魅力的な造形を見ることができます。

フォアアールベルク州では、2050年にエネルギー自立という

ヴィジョンを掲げ、暖房熱における一次エネルギーの削減をはじめ、建材の製品ライフサイクルコスト（LCC）を考慮して、持続可能でエネルギー量の少ない地場の木材が活用されています。建築における省エネルギーへの取り組みは自治体・建築家、そして市民が高い意識を持ち、美しい街の景観を守り続けています。近年では、自然環境や景観保護を目的とした、省エネ・木造建築の宝庫として世界中から注目を集めています。

Philosophy Mission Vision

イケダコーポレーションの取り組み

エコバウ建築ツアー

私たちイケダコーポレーションは創業当初より、人と環境にやさしい建材を環境先進国であるヨーロッパから自然素材をベースとした建材のみを輸入販売すると同時に、欧州の優れた持続可能なエコロジー建築の視察ツアーを20年以上続けている。エコロジーとは単に、省エネで高性能な建築というだけでなく、製造～廃棄に至るLCCの観点や建築分野におけるCO2削減を目的とした脱炭素化社会へ向けて、これからの建築のあり方を考えるツアーでもある。特に省エネ木造建築の優れた事例としてフォアアールベルクの景観に配慮した建物にはツアー参加者の皆様からも大変ご好評をいただいている。今年も10月に第27回エコバウ建築ツアーを予定している。フォアアールベルクの訪問ではヘルマン・カウフマン氏にもご同行頂き、視察する建物をご案内いただく予定である。



Big Seminar / Big セミナー

海外への視察だけではなく、国内での優れた建築の事例や定期的に海外から講師（設計士・実務者）を招き欧州のエコロジー建築の最新事情を広めるBigセミナーを開催している。また、コロナ禍ではいち早くオンラインによるBigセミナーを開催するなど、手法を変えながらも情報を発信を続けてきた。2018年には初めて、ヘルマン・カウフマン氏を招き、東京・大阪・福岡の3大都市においてセミナーを開催し、総勢700名の皆様にご参加を頂くなど欧州木造建築の関心の高さを伺い知ることができた。

今回のカウフマン氏によるセミナーは6年振りの開催となる。さらに飛躍を遂げたカウフマン氏による木造建築の事例や取り組みは聞き応え十分な内容となるでしょう。



木造建築の未来 木造技術とモダン建築の融合 ～地域経済を拓く「伝統と革新」～

ヘルマン・カウフマン Hermann Kaufmann

ミュンヘン工科大学建築工学部 木造建築学科 教授

Hermann Kaufmann +Partner ZT GmbH 主宰 (フォアアールベルク)

横 畠 康 Koh Yokobatake

有限会社 艸建築工房 代表取締役所長

開催日：2024年9月24日(火)

開演時間：13:00～16:40 開場12:30～

会場：JPタワー ホール&カンファレンス ホール1+2
東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 KITTLE 4階
JR東京駅 徒歩約1分 丸の内線東京駅 地下道より直結



通 訊：日独同時通訳

定 員：200名

参加費：一般 ¥6,000 /人

懇親会・名刺交換会

参加費：一般 ¥5,000 /人

セミナーの申し込み

<https://iskhkseminar2024.peatix.com>

当セミナーは申込みとお支払いが同時に
できるイベント管理サービス Peatix を利
用しています。



スケジュール

13:00-13:05	開会挨拶 (開場・受付開始 12:30～)
13:05-14:05	横 畠 康 氏 (有限会社 艸建築工房 代表取締役所長)
14:05-16:35	Hermann Kaufmann 氏 (ミュンヘン工科大学建築工学部 木造建築学科 教授) ※ 途中、休憩と弊社紹介の時間を含みます
16:35-16:40	閉会

ご質問・名刺交換会を兼ねた懇親会を17:00より開催致します。
皆さま、この機会に是非ご参加ください。(有料)

後 援 オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京 公益社団法人 日本建築家協会
公益社団法人 日本建築士会 (予定)

主 催

Ikeda
CORPORATION

株式会社イケダコーポレーション

<https://iskcorp.com>

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4丁目8-28 FJビル3F TEL 06-6452-9377 FAX 06-6452-9378

セミナーに関する問い合わせ：Big セミナー実行委員 上村 info@iskcorp.com

